

かゑらじと かねて思へハ 梓弓

なき数に入る 名をぞとどむる

四條畷に散った若き武将、楠正行

楠正行通信 第129号

令和3年5月11日

発行＝四條畷楠正行の会

〒575-0021 四條畷市南野5丁目2番16号

四條畷市立教育文化センター内 072-878-0020

多感そして純真、磨かれざる大器だった青年西郷

俗物には分からない西郷という人物

＝ 7/10 第8回楠正行シンポ開催！ ＝

● 誘惑に打ち勝て、と諭す西郷 ●

西郷隆盛は、南洲公遺訓の22で「己に克つに、時々物々に臨みて克つ様にては克ち得られぬなり。」と書き、「難しくても辛くとも、誘惑に打ち勝て。誘惑に耐えろ。」と諭す。西郷は日本陸軍のトップにまで上り詰めたが、その地位は微塵も自ら望み欲したものではなかった。だから政変に敗れたとき、あっさりとその地位を捨て故郷に帰ったのである。

● 西郷隆盛略年譜

四條畷楠正行の会 2021.04.13

西暦	年齢	事績
1827	1	鹿児島城下加治屋町、西郷吉兵衛の長男として生まれる。通称吉之助
1844	18	郡方書役助となる
1852	26	父、吉兵衛逝く。隆盛、吉兵衛を襲名 母、政子逝く
1854	28	島津斉彬に従い江戸出府。 庭方役となる。初めて藤田東湖に面会
1856	30	この年、13代将軍家定と斉彬養女篤姫を結婚させるために奔走
1857	31	斉彬に従って帰藩 徒目付鳥預庭方兼役となり、江戸詰を命じられる
1858	32	一橋の世子問題につき奔走する 井伊大老の登場により形勢一変を斉彬に報じ、帰藩 京で斉彬の急逝を聞き、驚愕。殉死を月照に慰諭され遺志を継がんと決意。 近衛家の依頼を受け内勅を水戸に下さんがため東下。目的果たさず帰洛

		月照を幕吏より庇護隠匿せんがため同道西下
		15日夜半、月照と薩摩の錦江湾に身を投じ、一人蘇生
		大島流謫の藩命を受け、菊池源吾と変名
1859	33	大島竜郷村にて島の娘愛子を島の妻とする
1860	34	井伊大老誅殺の報を得て喜ぶ
1861	35	菊次郎生れる 赦免召喚の使者至る
1862	36	帰藩、旧職に復す 久光の上洛に下関まで先発を命じられ、同地にて、京都の形勢を聞き、独断上坂して浪士と交わる 徳之島流謫 沖永良部島に遠流の命を受け、和田村獄舎に入牢
1864	38	赦免帰藩。 上京し、軍賦役となる 禁門の変に、督戦中負傷する 勝安房と会見 側役に昇進 征長総督の依頼を受け西下して長州藩の処分にあたる。寛容な処置をする
1865	39	幕府の長州再征出兵の命を拒む。大番頭となる 京都で坂本龍馬と会い、薩摩藩名義で武器購入を望む長州の要請を許諾 大久保らと諸侯会議を企て、周旋する 黒田清隆らと薩長連合を図る
1866	40	薩長連合の盟約なる 藩政改革・陸海軍拡張を進言し、以後その衛にあたる
1867	41	大久保と薩摩・越前・土佐・宇和島の四藩会議を図り、2月に成功

		久光に従い兵を率いて上京
		長州と倒幕を議す
		土佐の後藤象二郎と薩摩・長州による倒幕を議す
		大久保らと芸・長・薩による王政維新を策す。倒幕の密勅下る。 大政奉還実現
		藩主忠義大兵を率いて東上
		倒幕につき大久保らと協議、岩倉に進言
1868	42	鳥羽伏見の戦いで軍を指揮
		大総督参謀として東下
		勝安房と会見。徳川処分の全権を委任さる
		参与兼大総督参謀となる
1869	43	新政府の召を辞す
		藩主自ら訪れて出仕を促す。参政として藩政にあずかる
		賞典録 2000 石下賜
1870	44	参政を辞し藩政顧問となる
		藩大参事就任
1871	45	大久保、木戸らと薩・長・土三藩の武力による政府改革を計画
		藩主とともに兵を率いて上京
		木戸とともに参議となり、事実上の政府首脳となる
		大久保らと議し、廃藩置県断行
1872	46	陸軍元帥兼近衛都督兼参議となる
		陸軍大将兼参議となる
1873	47	談判のため韓国に赴かんと請い、閣議決す
		岩倉、大久保らの反対により中止。板垣、副島、江藤らとともに辞職
		帰郷して、野人に帰る
1874	48	佐賀の乱に敗れし江藤新平来たり投ず、拒む
		私学校・砲隊学校を創設
1875	49	県令大山の求めに応じ県政を改革。事実上西郷王国と化す
1876	50	この年、地租改正の実現に努力
1877	51	私学校党、鹿児島火薬庫・火薬製造所を襲い、弾薬を掠奪。 西郷、この報を得て大隅より急ぎ帰宅
		政府問責の兵を率いて鹿児島を発し、熊本城を包囲
		田原坂敗戦。この後、人吉、宮崎、高鍋と後退続く
		決死隊と共に逃れて政府海軍占拠下の鹿児島に帰り、城山に籠城 24日、官軍総攻撃。 弾にあたり別府晋介に首をはねしむ。 桐野ら自刃
1889		罪が赦され、正三位を追贈される
1898		上野西郷像の除幕式
1937		城山の銅像除幕
1990		NHK 大河ドラマ「翔ぶが如く」放映
2018		NHK 大河ドラマ「西郷どん」放映

第8回楠正行シンポジウム・開催決定！

ライブペインティング楠正行

同時開催 楠正行論文表彰式&正行ポスター展

四條畷市は、平成24年12月、観光可視化戦略を策定し、その目玉事業として楠正行シンポジウムを開催しました。

回を重ね、楠正行に脈々と息づく武士道精神、平和主義、博愛主義、その究極として散り際の潔さや生き方、人間像を繙いてきました。

主君に仕え諫言もする「忠」、正しいと信じる道、吉野朝復権ただ一筋にまっすぐに進む「義」に生きた楠正行。

今回、絵本作家・PR大使の谷口智則さんにライブで楠正行を描いていただきます。乞う、ご期待です！

〈日時〉 令和3年7月10日(土) 午後2時～午後4時

〈場所〉 市民総合センター1階・展示ホール他

◆展示ホール◆

【1部】

楠正行に関する論文大募集表彰式

令和2年に実施した論文募集事業の入賞者を表彰します。

【2部】

谷口智則さんによる「ライブペインティング楠正行」

講師 谷口智則氏(四條畷市PR大使)

絵本作家・谷口智則さんが、大きなキャンパスに楠正行を描きます。どのような場面が、どのように描かれるか、興味津々ですね。

◆コミュニティスペース◆

大阪電気通信大学学生制作 **楠正行ポスター展**

A1ポスター30枚一挙公開

期間 7月5日(月)～7月11日(日)の1週間

定員 追加募集20名(先着申込制:窓口&電話)

氏名・住所・〒・年齢・電話番号

就学前及び小学校低学年児童は保護者同伴でお申し込みください。

申込 6月20日受付開始

四條畷市立公民館(市民総合センター内)

〒575-0021 四條畷市中野3丁目5番25号

電話 072-879-3939

参加 無料

主催 四條畷楠正行の会

共催 なわて学実行委員会・四條畷市教育委員会

後援 四條畷市・四條畷神社・楠公ツーリズム推進協議会・産経新聞社

協力 御吡会・小楠公倶楽部

(文責『四條畷楠正行の会』代表 扇谷昭)